

報道関係各位

2023年10月2日
BE KOBE ミライ PROJECT

イオンリテール株式会社、株式会社ダイエー、マックスバリュ西日本株式会社から BE KOBE ミライ基金への約 280 万円のご寄付について

神戸市とイオン株式会社は、平成 29 年より「神戸市とイオン株式会社との地域の安全・安心、経済活性化をはじめとした包括連携に関する協定」を締結しています。

この度、本協定の一環として、イオングループ各社から「BE KOBE ミライ基金」に対してご寄付のお申し出をいただきましたので、寄付贈呈式を開催いたします。

いただきましたご寄付は、神戸の未来を担う子どもたちの食や学び等を支援する取り組みに活用させていただきます。

1. ご寄付について

【概要】

「神戸市とイオン株式会社との地域の安全・安心、経済活性化をはじめとした包括連携に関する協定」、「神戸市とイオンリテール株式会社との WAON 発行に関わる基本合意書」及び「覚書」に基づき、「神戸の子どもたちの支援」を目的に、「BE KOBE ミライ基金」に対して、KOBE WAON により支払われた金額の 0.1% を寄付いただきます。

【金額】 2,840,271 円 (2023 年度)

内訳：	イオンリテール株式会社	1,539,746 円
	株式会社ダイエー	812,869 円
	マックスバリュ西日本株式会社	487,656 円

【寄付先】 BE KOBE ミライ基金



※KOBE WAON デザイン

2. 贈呈式について

日 時：2023年10月6日（金） 10時00分～10時30分

場 所：神戸市役所 1号館15階「第2応接室」（神戸市中央区加納町6-5-1）

寄付者：イオンリテール株式会社、株式会社ダイエー、マックスバリュ西日本株式会社

出席者：

イオン	
イオンリテール(株) 近畿カンパニー 東兵庫事業部長	林 博明 様
マックスバリュ西日本(株) 兵庫東営業部長	山本 正貴 様
(株)ダイエー 神戸事業部 事業部長	北島 重光 様
(株)ダイエー 営業推進部 部長	大野 正貴 様
神戸市	
企画調整局 産学連携推進担当部長	藤岡 健 様
BE KOBE ミライ PROJECT	
チーフプロデューサー / 一般財団法人大吉財団 理事長	山本 吉大

3. 寄付金の使途

- ・子どもの創造的な学び、文化芸術等に関する支援活動
- ・子どもの貧困や、教育格差に関する活動
- ・子どもの居場所やコミュニティづくりに関する活動

4. 「BE KOBE ミライ基金」について

BE KOBE ミライ 基金は、BE KOBE ミライ PROJECT が神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」を活用して、神戸の未来を担う子どもたちを支援する基金のことです。

BE KOBE ミライ PROJECT は、その基金を活用し、子どもたちの支援プロジェクトを推進しています。産官学民すべてのステークホルダーが協働できる仕組みであり、オール神戸で地域の未来（子どもたち）を支える市民運動を創出していく活動です。今後、「BE KOBE ミライ基金」は、未来を担う子どもたちの食や学び等を支援していきます。

5. このリリースの問合せ先について

BE KOBE ミライ PROJECT 事務局

〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO 306

TEL：078-599-8450 FAX：078-599-8582 e-mail：info@bekobemirai.jp

担当：井出山（いでやま）※携帯：080-6136-5434

BE KOBEミライPROJECT 2022年度活動報告書



BE KOBE ≡≡≡ PROJECT とは

BE KOBEミライPROJECTは、神戸市のシビックプライド・メッセージである「BE KOBE」の実践活動として、産官学民すべてのセクターが協働して取り組む子ども支援プラットフォームです。子ども支援のための基金や、地域課題を解決するためのプロジェクトを通して社会貢献活動と恩送りの運動を循環させ、神戸の未来をより良いものにしていきます。



私たちは、神戸を愛するすべての人が、神戸の未来のためにできることを増やします

私たちは、神戸の未来を担う子どもたちに、豊かな学びの機会を提供します

私たちは、子ども支援を通じて「BE KOBE」の活動を実践していきます

BE KOBEミライPROJECTメンバー

名誉プロジェクトリーダー	久元 喜造	神戸市長
プロジェクトリーダー	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 株式会社マニックス 会長
チーフプロデューサー	山本 吉大	一般財団法人大吉財団 理事長
監 事	藤井 生也	みなと銀行 専務執行役員
プロデューサー		
有本 哲也	株式会社デジアラホールディングス 代表取締役会長	
石川 路子	甲南大学経済学部 教授 兼 経済学部長	
上野 真人	株式会社ランドメイド 代表取締役	
内海 芳宏	内閣府(地域創生推進事務局)地域活性化伝道師	
加納 郁也	兵庫県立大学経営学部 教授 兼 経営学研究科長	
楠山 泰司	神戸商工会議所 専務理事	
佐久間 健	株式会社シンエンタープライズ 取締役 営業企画部長/ 第48代神戸市立小学校PTA連合会 会長	
佐藤 一進	神戸学院大学 法学部 准教授	
仙田 正之	株式会社アシックス 秘書部長	
宗宮 朋之	宗宮税理士事務所 代表税理士	
槻橋 修	神戸大学大学院工学研究科 准教授 /株式会社ティーハウス建築設計事務所 主宰	
中内 仁	一般社団法人神戸経済同友会 副代表幹事 /株式会社神戸ポートピアホテル 代表取締役社長	
永田 宏和	デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長 /NPO法人プラス・アーツ 理事長	
永吉 一郎	株式会社神戸デジタル・ラボ 代表取締役	
藤岡 健	神戸市 企画調整局産学連携推進担当部長	
藤原 学	株式会社神戸新聞社 DX推進局次長	
宮崎 大輔	一般社団法人神戸青年会議所 理事長	
横山 剛	SRCグループ 会長 / Kiss FM KOBE 代表取締役社長	

支えられた人は やがて 支える人になる

産官学民で取り組む
子ども支援プラットフォーム
が生み出す運動

神戸の子どもたちを支え
神戸の未来を支えていく
ためのお金を集める基金

BE KOBE
≡≡≡
PROJECT

BE KOBE
≡≡≡
基金

運動 基金
BE KOBE
成長 支援



支援を受けた子どもが
大人になった時に抱く
「恩返ししたい」という気持ち

神戸の子どもたちの
学びや食を支える活動や
団体の持続可能化を支援

BE KOBEミライ基金メンバー

審査委員長	山本 吉大	一般財団法人大吉財団 理事長
監 事	藤井 生也	みなと銀行 専務執行役員
審査委員	岡田 豊基	神戸学院大学法学部 教授 前神戸学院大学学長
	木田 聖子	株式会社チャイルドハート 代表取締役
	中山 さつき	神戸市こども家庭局 局長
	松田 茂樹	一般社団法人神戸経済同友会 顧問 株式会社マニックス 会長
事務局	山阪 佳彦	株式会社マック 専務取締役 兼 東京本部長 元神戸クリエイティブ・ディレクター
	青井 介	一般財団法人大吉財団 事務局長

プロジェクトをご支援いただいているみなさま



イオン株式会社さまより、
KOBE WAONカードのご利用金額の一部(2,441,755円)をBE KOBEMライ基金にご寄付いただきました。



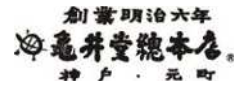
アサヒ飲料株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(1,306,659円)をBE KOBEMライ基金にご寄付いただきました。



ダイドードリンコ株式会社さまより、自動販売機の売上の一部(109,908円)をBE KOBEMライPROJECTにご寄付いただきました。



神戸学院大学付属中学校さまより、「ガクインJr・グローバルマーケット」での収益金32,790円をBE KOBEMライPROJECTにご寄付いただきました。

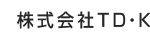
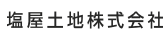
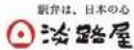


株式会社亀井堂総本店さまより、オリジナル瓦せんべいの売上の一部(43,100円)をBE KOBEMライ基金にご寄付いただきました。

法人アンパサダー(ご協賛によるご支援)



ROCK FIELD



名誉アンパサダー

スーパーアンパサダー(広報によるご支援)

グッズアンパサダー(寄付付き商品によるご寄付)



桂 文枝



水谷 修
(夜回り先生)



ヴィッセル神戸



INAC神戸
レオネッサ



モンズーン
(兵庫住みます芸人)



はばタン

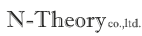


沢の鶴株式会社
兵庫県限定純米吟醸酒「kobe1717」



一般社団法人イドミ
子どもたちが作った本「はっけんキラリ」

物品や食品などのご提供によるご支援



BE KOBEMライPROJECT寄付付自動販売機によるご寄付

早駒運輸株式会社/株式会社明和工務店/水Kingエンジニアリング(株)西日本支店/NTTタウンページ株式会社/株式会社みなと銀行/三ツ星ベルト株式会社/株式会社ケイエスエス/特別養護老人ホームつくし園/有限責任事業組合NewnaKOBEM/TC神鋼不動産株式会社/森本倉庫株式会社/株式会社いきいきライフ阪急阪神/株式会社神戸工業試験場/株式会社サンケイビル/株式会社アクアメント/旭食品株式会社 神戸事務所/株式会社ケーエスケー/神戸新交通株式会社/株式会社コスメック/一般財団法人神戸住環境整備公社/石川株式会社/小泉製麻株式会社/兵庫エフエム放送株式会社/神戸天然物化学株式会社/三神工業株式会社/株式会社クレイエンジニアリング/千寿製薬株式会社/株式会社グランビスタホテル&リゾート/株式会社神戸ポートピアホテル/佐伯孝宏/株式会社ライフデザイン/シスメックスビジネスサポート株式会社/株式会社トーホービジネサービス/ポート産業株式会社/株式会社神防社/川西倉庫株式会社/神戸市社会福祉協議会/秋毎株式会社/株式会社ニチジョー/毘沙門山妙法寺/日本液炭株式会社/高取商事株式会社/菱三印刷株式会社/株式会社フェリシモ/シンコースポーツ兵庫株式会社/福田たばこ店/平野エクスプレス株式会社/門正運輸倉庫株式会社/ポートスタッフ株式会社/MS&ADビジネスサポート株式会社/布施幸代/ヤマト株式会社/JCRファーマー株式会社/アサヒ飲料株式会社/アサヒ飲料販売株式会社 他3社

株式会社明和工務店/医療法人社団実風会新生病院/株式会社F・O・インターナショナル/もりか運送株式会社神戸営業所/NPO法人縁/中村工業株式会社/株式会社伸興製作所/日本交通株式会社/六甲バター株式会社/原泌尿器科病院/株式会社神戸精養軒/ダイドードリンコ株式会社

BE KOBÉ ミライセッション 2022

子ども支援
団体の応募
35団体

子ども支援
団体への応援金
200万円

協力企業
26社

イベント
参加者
103名

神戸で活動する子ども支援団体が市民や企業に対してピッチイベント（プレゼンテーション）を行い、表彰やマッチングによって子ども支援団体の認知拡大や資金調達、事業連携をサポートする取り組みです。



神戸には素晴らしい活動を行う子ども支援団体がたくさんあります。



神戸にはこども食堂や学習支援、居場所事業など様々な子ども支援の活動がありますが、その活動の多くは地域の限られた人たちだけで行っているものなので、近所の人以外にはあまり知られていませ

ん。「できればもっとたくさんの人に活動を支援してほしい」と思っているものの、広報や寄付集めをするよりも、子どもたちのために時間やお金を使いたいと考えています。

その一方で、「社会のためになにかしたい」と考えている市民や企業はたくさんいるのですが、「どこでどんな活動をしているのか知らない」という声をよく聞



きます。BE KOBÉミライセッションはそのような「自分たちの活動を知ってほしい」と思っている団体と「地域の活動を知りたい」という人たちをつなぎ、お互いのニーズをマッチングさせることを目的としています。今年度のミライセッションでは35団体の応募の中から一次選考を合格した7団体がプレゼンテーションを行いました。



「人前で発表なんてしたことない」という団体もあり、プレゼンのスキルは様々でしたが、どの団体もしっかりと自分たちの活動内容を発表し、審査員の質問にもたじろぐことなく堂々と答えていました。



子ども支援団体の発表の後に、BE KOBÉミライPROJECTの大学生ボランティアによる座談会が行われました。仲間たちと一緒に社会貢献に取り組む楽しさや、自分たちが学ぶ神戸で活動する意味について話してもらい、久元神戸市長からの質問に受け答えする一幕もありました。



審査の結果、10団体が表彰され、それぞれに活動応援金と表彰状が授与されました。さらに、企業賞としてタブレットパソコンや図書カードなど、さまざまな賞品が計19団体に授与されました。

ミライセッション終了後は、参加した企業と団体がお互いの事業内容について話したり、団体同士で近況を伝え合うなど、とても温かく和や

かな雰囲気となっていました。企業も、団体も、「社会をより良くしていきたい」という想いは一緒です。この事業をきっかけにして、より多くのつながりを生んでいきたいと思います。





特別感謝賞(50万円)



甲南本通商店街の近くで活動する「東灘こどもカフェ」が特別感謝賞を受賞!! 幼児からお年寄りまで多世代が自然と集まる場を作り、多彩なメニューで毎日(年間363日)活動しています。



神戸市長賞(30万円)



神戸市長賞を受賞した「NPO法人放課後学習ボランティア支援の会」は、神戸市内5か所の小学校で、放課後の空き教室を利用した学習支援活動を実施しています。



イオングループ賞(30万円)



イオングループ賞を受賞した「NPO法人チャリティーサンタ」は、サンタが来ない家庭の子どもの家庭にボランティアサンタクロースを派遣する活動を行っています。

その他の感謝賞

表彰名	団体名	活動内容	活動応援金
殿堂入り	認定NPO法人フードバンク関西	食品ロス等の食材を活用したフードバンク活動	18万円
	一般社団法人イドミイ	子どもたち一人ひとりの「やってみよう」を実現する活動	14万円
	NPO法人阪神つばめ学習会	経済的に厳しいご家庭の子供たちを対象にした無料学習支援	10万円
感謝賞	こどもワクワク食堂	地域の多様なつながりに支えられている子ども食堂	12万円
	定住外国人子ども奨学金実行委員会	兵庫県下在住の外国ルーツの高校生への奨学金支給を中心とした支援活動	12万円
	ねんりんこども食堂	給食を作る会社が主催する子ども食堂	12万円
	KOBEマリンカップ	神戸市で活動する小学生バレーボールチームによる交流大会	12万円



企業賞(26件)

表彰名	内容	提供先団体	表彰名	内容	提供先団体
アサヒ飲料 賞	カルピス 5ケース	NPO法人チャリティーサンタ神戸支部	すまうら水産 賞	焼き海苔&生海苔佃煮 30セット	ねんりんこども食堂
アシックス 賞	アシックス製品(シューズケース)	えびすバスケットボールクラブ	創造学園 賞	卓上クリーナー・蛍光ペン 50本	放課後学習ボランティア支援の会
淡路屋 賞	ひっぱりだこの珈琲カップ10客	一般社団法人親子遊び推進協会	ダイドードリンコ 賞	ミウ 5ケース	一般社団法人さとのわ
泉平 賞	野菜ジュース1年分	一般社団法人イドミイ	TOA 賞	ボールペン20本	NPO法人阪神つばめ学習会
エヌセオリー 賞	図書カード(3万円分)	NPO法人チャリティーサンタ神戸支部	デジアラホールディングス 賞	図書カード(5万円分)	定住外国人子ども奨学金実行委員会
大塚製菓 賞	オリジナルグッズセット	KOBEマリンカップ	東洋ナッツ食品 賞	さかなっつハイ3ケース	ねんりんこども食堂
オリバーソース 賞	とまととんかつソース120本	こども食堂など10団体	ノアインドアステージ 賞	テニス体験会	NPO法人チャリティーサンタ神戸支部
クロシェ 賞	クロシェ製品	神戸中央おやこ劇場	野村證券 賞	オリジナルグッズセット	神戸たねまき寺子屋
ケンミン食品 賞	ケンミン焼ビーフン (90食分)	こどもワクワク食堂	浜田工務店 賞	お菓子袋詰め 100個	認定NPO法人フードバンク関西
神戸デジタルラボ 賞	iPad Pro 1台	一般社団法人イドミイ	萬理産業 賞	神戸学習帳120冊	東灘こどもカフェ
神戸土地建物 賞	図書カード(3万円分)	NPO法人阪神つばめ学習会	松谷海苔 賞	味付のり 5ケース	こども食堂など5団体
アスミビルダーズ 賞	ビルダーズの選手と野球交流大会	全団体	楽天ヴィッセル 賞	ヴィッセルグッズセット	ひらのっ子食堂
三宮一貫楼 賞	ぶたまん50個	特定非営利活動法人インクルひろば	ロック・フィールド 賞	おそうざい券 50枚	サポートステーション灘・つどいの家





KOBE

こども宅食プロジェクト

子育て家庭
への食品配送
1350世帯

LINEでの
問合せ・相談
1904人

参加
ボランティア
117名

支援を必要としている子育て家庭の食を支えるため、企業や市民から寄付や食品を集めて、食品パックにしてお届けしています。さらに、LINEでの情報発信や相談対応によって継続的な支援を行っています。



神戸こども宅食プロジェクトの事業実績

	2月便			4月便			8月便			12月便			合計(のべ数)
応募数(世帯)	2,746			2,076			2,795			2,305			9,922
配送数(世帯)	600			250			250			250			1,350
ボランティア参加(人)	30			25			32			30			117
LINEでの 問合せ・相談数(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1,904
	135	151	146	246	117	180	196	298	174	57	72	132	

こども食堂やフードパントリーの支援ではサポートできない家庭があります。

現在、子ども食堂は全国に7000か所以上あり、民間主導のフードパントリー(食品配布)も多数活動しています。一方で支援が必要な状態にありながらも**食支援の場所に「行けない・行きたくない・行っていいかわからない・知らない」という家庭が一定数あり、そのような家庭は誰にも頼ることができず苦しい生活を続けています。**

私たちの活動では「支援が届いていない、足りていない」家庭に無償の食品パックを送るとともに、LINEでの情報発信や相談対応によって適切な支援へとつないでいくことを目的としています。



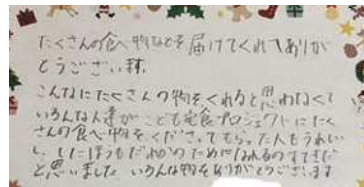
活動の主役となるのは大学生ボランティア。毎回30名程度のボランティアが集まり、食品の仕分け作業や梱包作業を行っています。1家庭あたり約10kgの食品を送るので250世帯分だと約2.5トン。作業

は大変ですが、「楽しみながら社会貢献!」をモットーにしているので、みんなでお喋りしながらワイワイと活動しています。



食品パックには毎回手書きのレシピとメッセージを封入して送っています。レシピやメッセージに対して「レシピを見て作ってみました!」「メッセージをいただいて嬉しかったです」といった言葉をいただくことで、

私たちも励みになりますし、保護者との関係構築にも役立っています。食品パックを受け取った家庭の中には、「生活が安定してきたので次からは他の方に送ってあげてください」という方もいました。私たちがサポートしている子育て家庭の困窮状況は様々ですが、1回だけの支援で十分な人たちもいます。大切なのは「困ったときに相談できる相手」になることで、食支援はそのためのきっかけとして最適です。私たちは直接子どもや保護者と会うことはできませんが、その代



わり、メッセージやLINEでゆるやかなつながる関係を広げ、「支援が届いていない・足りない」家庭をなくしていきたいと考えています。

食品をご提供・ご支援くださった企業・団体さま



FOOD DRIVE フードドライブ

開催回数
11回

受付組数
151組

参加
ボランティア
63名

集めた食品
118kg

フードドライブとは、ご家庭で使い切れない未使用食品を集めて食品を必要としている生活困窮者や子ども食堂などに寄付する活動です。2022年度は神戸市、楽天グループ株式会社さま、ヴィッセル神戸さまと連携して、ノエビアスタジアム神戸でフードドライブを実施しました。



フードドライブの事業実績

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目	11回目	合計
実施日	5/25	6/26	7/6	7/30	8/3	9/10	9/14	9/18	10/8	10/12	11/5	11回
受付組数(組)	20	26	13	22	11	6	6	15	10	5	17	151
集荷重量(kg)	23.9	16.0	9.0	15.9	9.3	6.0	3.5	15.1	6.2	3.1	13.1	118.4
ボランティア参加(人)	7	11	5	4	3	7	4	9	4	4	5	63



BE KOBE Specialty Coffee

開催回数
2回

来場組数
715組

参加
ボランティア
33名

集めた寄付
約**23万円**

地域課題解決プロジェクトとして、神戸の大学生ボランティアメンバーが企画・開発したオリジナルコーヒー「BE KOBE Specialty Coffee」を、イベントなどで販売して寄付を集めています。



7/17(日)-18(月祝)
Kobe Love Port
みなとまつり



9/23(金)
Autumn Festival
in KOBE



2022年度会計報告

2022年度は神戸子ども宅食プロジェクトで申請した助成金がほとんど採択されず、活動資金が確保できない見込みとなったため、BE KOBEミライ基金からBE KOBEミライPROJECTへ助成を行うことで、子育て家庭への食支援を行うことが出来ました。食支援の対象世帯を減らせば事業を継続することはできませんでしたが、まだまだたくさんの家庭が支援を求めている状況を鑑みて、規模の縮小を最小限にとどめました。厳しい状況が続きますが、引き続き子どもたちの食や学びを支えていきたいと考えています。

		BE KOBE ミライPROJECT	BE KOBE ミライ基金
経常収益	受取会費	1,385,352	0
	受取寄付金	① 452,931	④ 3,791,514
	受取助成金	② 1,680,000	0
	雑収入	22	40
計		3,518,305	3,791,554
経常費用	事業費	4,189,389	⑤ 3,504,180
	管理費	248,024	440
	計	4,437,413	3,504,620
当期経常増減額		③ △919,108	286,934
正味財産期首残高		686,533	3,001,301
正味財産期末残高		△232,575	3,288,235

①グッズアンバサダーによる寄付やイベント出店での寄付です。②神戸子ども宅食プロジェクトでの助成金です。③神戸子ども宅食プロジェクトで多くの支出があり、今期も費用が収益を上回りました④寄付付き自販機やKOBWAONカード等によるミライ基金への寄付です。⑤BE KOBEミライセッションで子ども支援団体に贈った活動応援金(計200万円)と、神戸子ども宅食プロジェクトへの助成(150万円)と、振込手数料です。

ご支援・ご寄付のお願い



BE KOBEミライPROJECTでは、子どもたちの未来を支えてくれる仲間を募集しています。皆さまから寄せいただいた寄付金、会費、食品等は、BE KOBEミライPROJECTの事業実施及びBE KOBEミライ基金が実施する助成事業に活用させていただきます。

ご寄付 (どなたでも)	神戸子ども宅食プロジェクトへのご寄付 神戸子ども宅食プロジェクトで使用する食品、日用品およびそれらを購入するための寄付(お金)を募っています。受入可能品等の条件については右記コードよりウェブサイトをご覧ください。  神戸子ども宅食	BE KOBEミライPROJECTへのご寄付 楽しみながら社会貢献ができる仕組みを作り、子ども支援を通して神戸の未来を支える運動を行っています。ご寄付いただいたお金はBE KOBEミライPROJECTのすべての事業で活用させていただきます。  BEKOBEMIRAI
	参加して応援 (社会人・学生の方) サポーターになる BE KOBEグッズを買ったり、ボランティアに参加するなどしてプロジェクトを応援してください。(年会費無料)  サポーター	アンバサダーになる 会費でプロジェクトの活動を支えてください。プロジェクトのロゴを名刺等にご利用いただけます。(年会費6,000円)  個人アンバサダー
ご協賛や寄付商品 での応援 (企業・団体・学校の方) 法人アンバサダーになる ご協賛によりプロジェクトの活動を支えてください。イベントやWEBサイト等での社名ロゴ掲出および社会貢献事業での連携などが可能です。(年会費50,000円～)  法人アンバサダー	グッズアンバサダーになる BE KOBEミライ PROJECTのロゴマークを付けた商品の売上げの一部が寄付金となり、商品自体に社会貢献性を持たせることができます ※商品の寄付額は協議によって決定します。  グッズアンバサダー	



BE KOBEミライPROJECT

〒651-0082
 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 KIITO 306
 TEL:078-599-8450 FAX:078-599-8582

WEBサイト:<https://bekobemirai.jp>
 E-mail:info@bekobemirai.jp

